

季刊 地域と農政を結ぶ

vol.
17
令和2年10月



ジャンボ落花生（富士宮市）

CONTENTS

- **令和3年度農林水産予算概算要求の概要**
- **トピックス** 見直そう！農業機械作業の安全対策 / 倉沢「せんがまち」の棚田が指定棚田に / あなたのひとくちが、ニッポンを元気にする。 / コロナ予防対策を確認しましょう / エコバッグは清潔に
- **特集 収入保険** ～様々なリスクから農業経営を守ります！～
保険期間・補償内容・支払状況など
- **統計の部屋** 「令和2年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量」を公表
- **BUZZ MAFF** しぞ〜か食堂（静岡の特産でレシピを紹介）

令和3年度農林水産予算概算要求の概要

9月末に農林水産省より財務省へ令和3年度農林水産予算概算要求が提出されました。概算要求の総額は2兆7,734億円で令和2年度予算額2兆3,109億円に対して120%の要求となっています。今後、財務省との折衝等を経て、年内に政府案として決定されます。

令和3年度農林水産予算概算要求の骨子

総括表

区 分	2 年 度 予 算 額	3 年 度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	
農 林 水 産 予 算 総 額	23,109	27,734	120.0%
1 . 公 共 事 業 費	6,989	8,464	121.1%
一般公共事業費	6,793	8,268	121.7%
災 害 復 旧 等 事 業 費	196	196	100.0%
2 . 非公共事業費	16,120	19,270	119.5%

公共事業費一覧

区 分	2 年 度 予 算 額	3 年 度 要求・要望額	対前年度比
	億円	億円	
農業農村整備	3,264	3,983	122.0%
林 野 公 共	1,830	2,232	122.0%
治 山	607	741	122.0%
森 林 整 備	1,223	1,492	122.0%
水産基盤整備	711	868	122.0%
海 岸	45	54	120.0%
農山漁村地域 整備交付金	943	1,131	120.0%
一般公共事業費計	6,793	8,268	121.7%
災 害 復 旧 等	196	196	100.0%
公 共 事 業 費 計	6,989	8,464	121.1%

(注) 1. 金額は、関係ベース。2年度予算額は「臨時・特別の措置」を除いた金額。
2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
3. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。
4. 農業農村整備事業関係予算の要求・要望額は、5,408億円。
 ・農業農村整備事業3,983億円
 ・農山漁村地域整備交付金のうち農業農村整備分793億円
 ・非公共の農業農村整備関連事業（農地耕作条件改善事業、農業水路等長寿命化・防災減災事業）633億円

「令和3年度農林水産関係予算概算要求の重点事項」から抜粋

～食料安全保障の確立、国土の保全等に向けて、次の対策を総合的に実施～

※ 各事項の下段（ ）内：令和2年度当初予算額（「臨時・特別の措置」を除いた額）

生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施

～コロナ禍でも揺るがない生産基盤・セーフティネットの構築～

畜産生産体制の強化	（畜産生産力・生産体制強化対策事業）12億円（9億円） （公共牧場機能強化等体制整備事業）2億円（－）
家畜の増頭を支える改良・増殖、繁殖肥育一貫経営の育成等による繁殖基盤の強化、和牛の信頼確保のための遺伝子型の検査、公共牧場等の施設・機械の整備等を支援	
畜産・酪農経営安定対策	（所要額）2,234億円（2,234億円）
肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）、加工原料乳生産者補給金等により畜産・酪農経営の安定を支援	
持続的生産強化対策事業	215億円（194億円）
野菜、果樹、茶、花き等の持続的な生産基盤の強化に向けて、農業者や農業法人、民間団体等が行う生産性向上や販売力強化に向けた取組、地方公共団体が主導する産地全体の発展を図る取組を総合的に支援	
強い農業・担い手づくり総合支援交付金	245億円（200億円）
収入保険制度の実施	188億円（211億円）
水田活用の直接支払交付金	3,050億円（3,050億円）
畑作物の直接支払交付金	（所要額）1,986億円（2,163億円）
収入減少影響緩和対策交付金	（所要額）714億円（645億円）

スマート農業・DX・技術開発の推進、食と農に対する理解の醸成

～コロナと共存する生活・生産様式への転換～

※ DX：デジタルトランスフォーメーション（IoT等のデジタル技術を活用した変革）

スマート農業総合推進対策事業	55億円（15億円）
高価なスマート農機のシェアリング等の新たなサービスの実証、低価格のスマート農機の開発、地域での戦略づくりの推進、スマート農業教育の充実等を総合的に支援	
農業支援サービス事業育成対策	（農業支援サービス事業育成対策）10億円（－） （強い農業・担い手づくり総合支援交付金）245億円の内数（－）
事業化に向けたニーズ調査、専門人材の育成、農業者等とのマッチング、機械の導入等を支援	
農林水産省共通申請サービス（eMAFF）によるDXの推進	93億円（7億円）
スマホやタブレット、PCで補助金等の申請ができ、農地の現地情報の統合も可能にするeMAFFを構築	
新たな国民運動の推進	16億円（2億円）
官民協働による農林水産物の消費拡大運動の推進、学校給食等での地場産食材の活用等による食育の強化、子ども食堂への農林水産物の提供等を支援	



5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化と高付加価値化

～コロナを契機とした需要変化への対応と流通の革新～

グローバル産地づくりの強化

36億円（5億円）

生産者等への輸出診断の実施、新たな技術の導入等による生産・加工体制の確立、効率的な輸出物流の実証、地域の食品製造事業者による商品開発のほか、国際的な規格等の取得等生産から輸出に至るまで一貫して支援

輸出向けHACCP施設の整備

79億円（15億円）

外食から家庭食への世界的な消費者行動の変化にも対応した食品製造事業者等によるHACCP対応等の施設改修、機器整備等を支援

戦略的なマーケティング活動の強化

56億円（28億円）

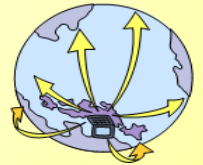
JFOODO（日本食品海外プロモーションセンター）による和牛、水産物、米粉等の重点的・戦略的プロモーション、JETRO（日本貿易振興機構）によるオンライン商談会の開催等の輸出総合サポート等を支援



食産業による海外展開、多様なビジネスモデルの創出

14億円（7億円）

官民協議会で策定した国・地域ごとの戦略に基づき、複数企業が連携した海外展開の推進、JETROによる海外投資支援、海外コールドチェーンの整備による流通の高度化等を支援



植物品種等海外流出防止総合対策事業

6億円（1億円）

海外における品種登録、侵害対策、在来種等の保存、流通品種のデータベースの構築等を支援

流通の合理化・高度化

（食品等流通持続化モデル総合対策事業）25億円（2億円）

（強い農業・担い手づくり総合支援交付金）245億円の内数（200億円の内数）

「三つの密」の防止を徹底して流通の合理化・高度化を図るため、品質・衛生管理の強化、省人化・省力化を実現する卸売市場施設・ストックポイントの整備等を支援

農業農村整備、農地集積・集約化、担い手確保・経営継承の推進

～コロナを契機とした地方での事業・雇用の創出～

農業農村整備事業＜公共＞

3,983億円（3,264億円）

農地の大区画化・汎用化、農業水利施設の適切な更新・長寿命化、防災重点農業用ため池対策の強化、農業用ダムの洪水調節機能強化や田んぼダムの取組拡大等を推進

農地耕作条件改善事業

300億円（250億円）

農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、農地の区画拡大等を促進

樹園地の集積・集約化の促進

215億円の内数（194億円の内数）

農地中間管理機構等が園地を借り受け、園地整備と改植を行う取組を支援

農業人材力強化総合支援事業

240億円（213億円）

就農準備や経営開始時の早期の経営確立を支援する資金を交付、雇用就農を促進するための農業法人等での実践研修等を支援

経営発展・経営継承の推進

70億円（11億円）

家族農業経営を始めとする担い手の経営を継承し発展させる取組を、国と地方が一体となって交付金等により支援



食の安全と消費者の信頼確保 ～家畜伝染病の発生予防対策等の強化と食の安全確保～

消費・安全対策交付金	33 億円（30 億円）
家畜伝染病予防法の改正を踏まえた飼養衛生管理の強化、重要病害虫の侵入防止・まん延防止等を支援	
家畜衛生等総合対策	（家畜伝染病予防費）50 億円（86 億円） （国内防疫・水際対策）43 億円（25 億円）
家畜伝染病予防法に基づく防疫や畜産経営の継続支援の手当金を交付、豚熱の経口ワクチンの散布、サーベイランス等のイノシシ対策等の取組を支援	

農山漁村の活性化 ～コロナを契機とした都市部から地方への移住を促す環境の整備～

多面的機能支払交付金	491 億円（487 億円）
中山間地域等直接支払交付金	268 億円（261 億円）
環境保全型農業直接支払交付金	25 億円（25 億円）
中山間地農業ルネッサンス事業＜一部公共＞	490 億円（442 億円）
棚田・中山間地域対策＜公共＞	（中山間地域農業農村総合整備事業）70 億円（50 億円） （農山漁村地域整備交付金）1,131 億円の内数（943 億円の内数）
棚田地域を始めとする中山間地域における収益力向上を図るため、農業生産を支える水路・ほ場等の基盤整備と加工・販売施設等の整備を一体的に支援	

農山漁村振興交付金	103 億円（98 億円）
地域資源を活用した計画策定、取組の実践、ワーケーションにも対応した「農泊」や農福・林福・水福連携の実施のための施設の整備、荒廃化のおそれのある農地の低コストでの維持・管理等を支援	
鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進	162 億円（102 億円）
捕獲頭数の増加に応じた支援の導入等により捕獲活動を抜本的に強化するほか、ジビエ利活用の拡大に向け、処理加工施設の整備等を支援	

農山漁村の情報通信環境や生活インフラの整備＜公共＞	（農村整備事業）73 億円（－） （漁村整備事業）14 億円（－）
田園回帰と農山漁村への定住に資する、農山漁村の情報通信環境、農道、集落排水施設等の整備を推進	

森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の実現

～コロナを契機とした山村での事業・雇用と定住環境の創出～	
林業成長産業化総合対策	173 億円（129 億円）
路網の整備・機能強化、間伐、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設の整備等のほか、CLT（直交集成板）等の木質建築資材の利用環境の整備等、川上から川下までの取組を総合的に支援	

水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化の実現

～コロナ禍でも揺るがない生産基盤・セーフティネットの構築～	
漁業経営安定対策の着実な実施	701 億円（254 億円）
計画的に資源管理等に取り組む漁業者を対象に、漁獲変動等に伴う減収を補填する漁業収入安定対策を着実に実施	



※ 防災・減災、国土強靱化緊急対策に係る経費や「総合的な T P P 等関連政策大綱」を踏まえた農林水産分野における経費については、予算編成過程で検討。

見直そう！農業機械作業の安全対策



農林水産省では、全国の関係団体・企業等のご協力の下、春作業が行われる3～5月、秋作業が行われる9～10月を重点期間として、**農作業安全確認運動**を実施しています。

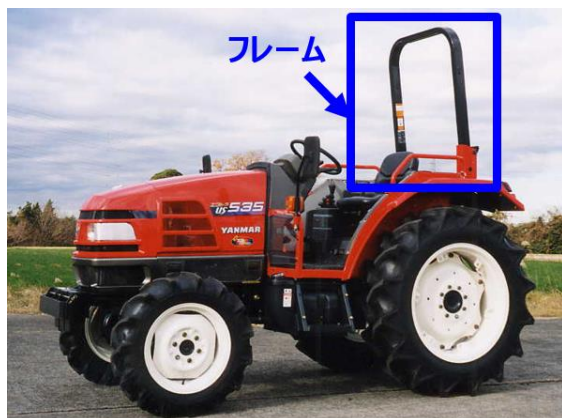
農業就業人口が減少する中、農作業死亡事故者数は年間300人前後で推移している状況であることから、事故件数を減少させることは喫緊の課題です。

令和2年からの3年間は、令和4年の農業機械作業にかかる死亡者数（平成29年：211件）の半減を目標に、集中対策期間として、農業機械作業安全に係る各種の運動を展開します。

悲惨な事故を減少させるため、農作業安全確認運動への取組をお願いします。

おもな取組内容

- 乗用型トラクターについて、作業機を付けた状態で公道走行する際に必要となる灯火器設置等の対応を周知するとともに、安全フレームやシートベルト等が装備されていないトラクターの所有者にはこれらの追加装備や買い替え等の対策を呼びかける。
- 現場における農業機械の日常的・定期的な点検・整備の励行を促す。
- 乗車時のシートベルト・ヘルメットの着用徹底を呼びかける。



安全フレーム付きトラクター



倉沢「せんがまち」の棚田が指定棚田に

菊川市のせんがまち棚田が、松崎町の石部棚田に続いて、令和2年6月16日付けで、指定棚田地域に指定されました。

JR菊川駅から北東へ7㌔、牧ノ原台地の西斜面に広がる倉沢の棚田は、約400年前から開田が始まりました。地元では昔から千枚の田んぼという意味で「千框＝せんがまち」と呼ばれ3,000枚以上の棚田がありました。一時は後継者不足、生産効率の悪さなどから9割が葦原となっていました。平成6年「千枚田」を考える会が設立され、復田作業、保全活動が本格的にスタートしました。

せんがまち棚田(菊川市)

いしづ 石部棚田(松崎町)

石部の棚田は、伊豆半島の西側の先端に位置する静岡県松崎市にあります。標高120～250mに広がる約370枚、4.2haの田んぼは、東日本では珍しい石積みの棚田。眼下に駿河湾を一望でき、晴れた日には、富士山・南アルプスを望むことができる絶景の棚田です。平成12年に、耕作放棄されていた4.2haの棚田を再生し、集落活性化の起点として活用されています。



棚田

検索

あなたのひとくちが、ニッポンを元気にする。

「#元気いただきますプロジェクト」推進中

新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や輸出の停滞などにより、国産農林水産物等に在庫の滞留や価格の低下、売上げの減少等の影響が生じています。適正な出荷時期を逃した農林水産物等はその価値を失ってしまい、「いのちを支える産業」の循環を次の



世代へつないでいくことが困難となります。そこで、農林水産省は、影響が顕著な品目について販売を促進し、消費者の皆様においしく味わっていただく機会の提供、提案などを行うため、国産農林水産物等販売促進緊急対策を実施しており、そのプロジェクト名称を「#元気いただきますプロジェクト」としました。

#元気いただきますプロジェクト事務局では、事業内容の周知や日本の食を担う生産者の声などの紹介、販売促進活動を後押しするキャンペーンの展開などのPR活動を行っています。

コロナ予防対策を確認しましょう

農林水産省では、新型コロナウイルス感染者発生時の対応・業務継続に関するガイドラインをHPで公開しています。

農林水産省 コロナ ガイドライン

検索

お勧めする感染症予防対策

- 体温を測定し、記録すること
- 発熱などの症状がある場合、陽性とされた者との濃厚接触がある場合等は、所属長に連絡して自宅待機すること
- 不特定多数が集まる場所では、マスクを着用すること
- 人との間隔はできるだけ2メートルを目安に（最低1メートル）適切な距離を確保するよう努める
- 屋内で作業する場合は、換気を行うこと

知らないうちに、拡めちゃうから。



エコバッグは清潔に

7月1日からレジ袋有料化が開始されています。これに伴ってエコバッグを使用する機会が増えていると思いますが、エコバッグは、色々な食品を入れることが多いので、意外に汚れているものです。野菜に付いていた土、食品の汁などがエコバッグに付着したり、残ったりすると、ニオイの原因になります。見た目には汚れていなくても、湿ったままにしておくと細菌が増殖します。

エコバッグを衛生的に使うために、普段から意識したい5つのポイントを紹介します。



- その① 定期的に洗いましょう
- その② 肉、魚、野菜はポリ袋に入れましょう
- その③ エコバッグに入れる順番に気をつけましょう
- その④ 食品と日用品を入れるエコバッグを区別しましょう
- その⑤ エコバッグの持ち運びは、短時間にしましょう

農林水産省 エコバッグ

検索

特集

「収入保険」は、

様々なリスクから農業経営を守ります！

農業経営には様々なリスクがあります。近年は、日本各地で甚大な気象災害が発生し、「洪水や暴風で収穫ができない（収穫前の作物がダメになった）」、「倉庫が浸水して、保管していた収穫物が腐敗し出荷できない」、「農産物に傷がついて品質や価格が落ちた」などの多くの被害がでています。こうした様々なリスクに備え、経営安定が図られるよう、令和元年から「収入保険」がスタートしました。

収入保険は、すべての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償します。

自然災害や病虫害、鳥獣害などで収量が下がった



倉庫が浸水して売り物にならない



災害で作付不能になった



けがや病気で収穫ができない



加入できる方

青色申告を行っている農業者（個人・法人）です。

- ※ 保険期間開始前に加入申請を行います。
- ※ 加入申請時に、青色申告実績（簡易な方式を含む）が1年分あれば加入できます。
- ※ 収入保険と、農業共済、ナラシ対策などの類似制度は、どちらかを選択して加入します。

- ◎ **令和3年1月からは、当分の間の特例として、野菜価格安定制度の利用者が収入保険に加入する場合、収入保険と野菜価格安定制度を同時利用(1年間)することができます。**

保険期間

個人：1月～12月 法人：事業年度の1年間

税の収入算定期間と同じです。



補償内容

保険期間の収入（農産物の販売収入）が、基準収入の9割を下回ったときに、下回った額の9割を上限に補てんします。

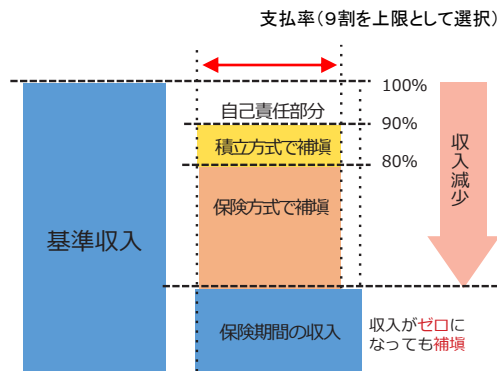
- ※ 基準収入は、過去5年間の平均収入（5中5）を基本に、保険期間の営農計画も考慮して設定（規模拡大など上方補正）
- ※ 毎年の農産物（自ら生産したもの）の販売収入は、青色申告決算書等を用いて整理します。
- ※ 農産物の販売収入には、精米、仕上茶などの簡易な加工品の販売収入も含まれます。
- ※ 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は対象外です。

基本タイプの補填方式

(※5年以上の青色申告実績がある者の場合)

例えば、基準収入1,000万円の場合保険料7.8万円、積立金22.5万円、付加保険料（事務費）2.2万円で、最大810万円の補填が受けられます。

このタイプは、保険期間の収入がゼロになったときは、810万円（積立金90万円、保険金720万円）の補填が受けられます。



「基準収入」は、過去5年間の平均収入(5中5)を基本に規模拡大など、保険期間の営農計画も考慮して設定

保険料の安いタイプもあります！

保険方式の補償の下限を選択することで、保険料を安くすることができます。

※ 補償の下限は、基準収入の70%、60%、50%から選択できます。

基準収入の70%を保証の下限とすると、例えば、**基準収入が1,000万円**の方の場合、保険料4.4万円、積立金22.5万円、付加保険料1.9万円で、保険期間の収入が700万円になったときは、**最大180万円**(積立金90万円、保険金90万円)の補填が受けられます。**保険料は、基本のタイプに比べて約4割安くなります！**ただし、700万円を下回った分の補填はありません。

	保険料	積立金	付加保険料（事務費）	補填金
基本のタイプ	7.8万円	22.5万円	2.2万円	最大810万円
補償の下限70%	4.4万円	22.5万円	1.9万円	最大180万円

無利子のつなぎ融資が受けられます！

収入保険の補てん金の支払は、保険期間の終了後になりますが、**保険期間中**であっても、自然災害や価格低下等により、**補てん金の受け取りが見込まれる場合**、NOSAI全国連から、**無利子のつなぎ融資**を受けることができます。

なお、**新型コロナを要因とするつなぎ融資**は、**4件、5千万円**の貸付けを実施しました。（令和2年4月末現在）

収入保険の支払状況

令和元年の収入保険の保険金は、令和2年7月末日現在で、6,505件、約143億円支払われています。加入者全体の28.5%に支払いがありました。

(件、百万円)

	個人	法人	全体
件数	6,121	384	6,505
保険金等の金額	12,271	2,076	14,347

補てん金を受け取った方の声をご紹介します！

価格低下による野菜の収入減で補てん

愛知県田原市 荒木 隆男さん（50） キャベツ4ha、メロン20a、トウモロコシ120a

近年キャベツ相場が安定していた矢先、平成30年と令和元年の価格が暴落してしまいました。そんなタイミングで収入保険の補てん金をいただき、とても助かりました。保険期間中のつなぎ融資（無利子）もあり、助かりました。



詳しい内容については、お近くの農業共済組合、全国農業共済組合連合会へお問い合わせください。

※詳しく知りたい方は・・・

収入保険

検索

統計の部屋

「令和2年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量」を公表しました

農林水産省大臣官房統計部では、令和2年8月19日に令和2年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）を公表※しました。

ここでは、このうち静岡県の調査結果の概要及び最近5年間の動きをお知らせします。

なお、静岡県を含めた主産県の調査結果については、農林水産省ホームページをご覧ください。

令和2年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（静岡県）

1 摘採面積

静岡県の摘採面積は1万3,700haで、前年産に比べて700ha（5%）減少しました。
摘採面積は5年連続で減少しており、平成28年産に比べて2,200ha（9%）の減少となっています。

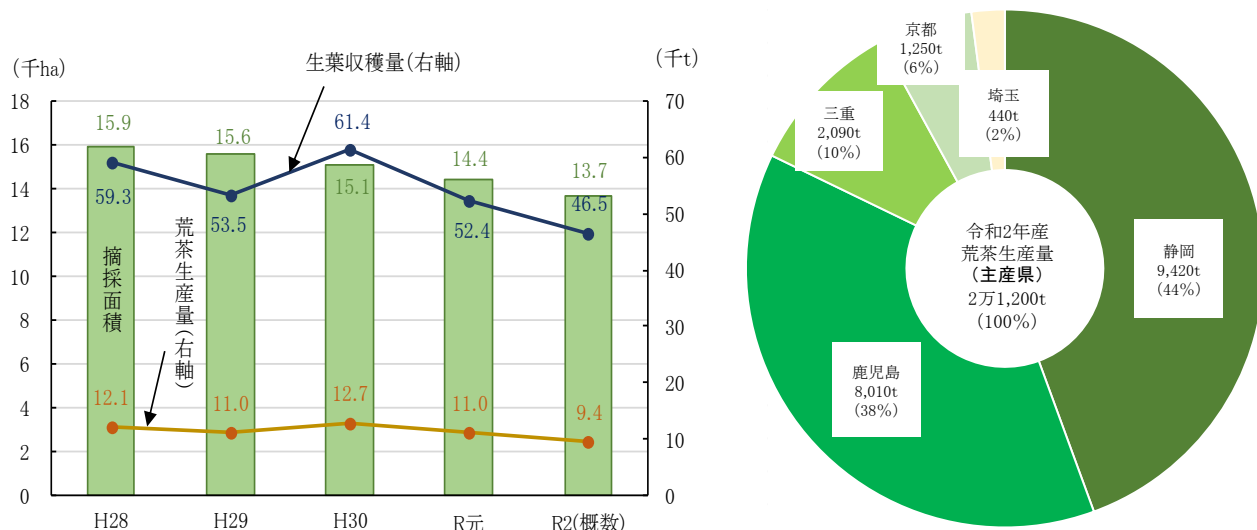
2 生葉収穫量及び荒茶生産量

静岡県の生葉収穫量は4万6,500t、荒茶生産量は9,420tで、前年産に比べてそれぞれ5,900t（11%）、1,580t（14%）減少し、統計を取り始めた昭和28年以降で最低でした。

4月の低温で生育が抑制され、荒茶生産量は初めて1万tを割りました。

新型コロナウイルスの緊急事態宣言と新茶商戦期が重なり、需要と荒茶相場にも影響がありました。

図 一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（静岡県）と主産県



※下記のホームページで公表しています（農林水産省ホーム＞統計情報＞作物統計＞作況調査）
http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html



農林水産省ホームページで、各種調査結果を公表しています。

分野別分類（農家数、作付面積、生産量、被害など）、品目別分類（米、野菜、果樹、花き、畜産など）、調査名一覧（50音順）からご覧いただけます。

農林水産統計

検索

霞ヶ関初！

官僚系 YouTuber 誕生

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

ばすまふ
© 2019 農林水産省

日本の
農林水
産業を
世界へ

チャンネル登録お願いします！

農林水産省職員がYouTuberとなり、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや魅力を発信するプロジェクトです。

令和2年1月ス

ター！
ばすまふ

ただいま第3クール発信
中



しぞ～か食堂

静岡県拠点もYouTubeで発信してます!!

えっ！これも静岡の特産なの!?

そんな食材で「私にもできそう」なレシピを紹介します。

県内の農林水産物を応援してください！

しぞ～か食堂

検索



しぞ～かにもいるんです。高級!! 特選和牛「静岡そだち」しぞ～か食堂13



しぞ～かは原木しいたけ発祥の地! 「しいたけ」の魅力とレシピを紹介します。しぞ～か食堂14



【捌いてみた】富士山の湧水で育ったプレミアムなにじます「紅富士(あかふじ)」しぞ～か食堂15



売切御免!! 大人気の「落花生」やみつきにな

る! ?
レシピを紹介 しぞ～か食堂16

第3クールの発信と予

定
発信中 静岡そだち JA静岡経済連
発信中 清助しいたけ JA伊豆の国
発信中 にじます 富士養鱒漁業協同組
合
発信中 ジャンボ落花生 JA富士宮
10月予定 ぎんなん JAしみず





「ジャンボ落花生」

ジャンボ落花生は通常の約2倍の大きさがあります。
 富士宮市や富士市では、塩茹でして食べる習慣があり、おつまみにも最高です。
 金山寺味噌、なます、おはぎに混ぜた郷土料理もあります。
 JAのファーマーズマーケットや農産物直売所で購入が出来ます。

関東農政局 静岡県拠点

〒420-8618 静岡市葵区東草深町7番18号
 TEL 054-246-6121 FAX 054-246-6226

【地方参事官室】	054-246-6121
【経営所得安定対策等担当】	054-200-5500
【消費・安全チーム】	054-246-6959
【統計チーム】（経営・構造）	054-246-0612
（生産流通）	054-246-6123

JR静岡駅より約1.8km（徒歩約25分）
 バス：JR静岡駅北口10番のりば
 県立病院方面「アイセル21」下車

